

地方独立行政法人北松中央病院  
平成25事業年度の業務実績に関する評価結果  
【小項目評価】

平成26年8月  
地方独立行政法人北松中央病院評価委員会

第2 住民に提供するサービス及び他の業務の質の向上に関する事項

中期目標	1 地域におけるべき医療の提供	
	(1)地域の医療に対する認識	(2)地域の医療に対する認識
中期目標	(3)高齢・専門医療	(3)高齢・専門医療
	(4)生活習慣病(予防)への対応	(4)生活習慣病(予防)への対応
	(5)感染症医療・災害対策	(5)感染症医療・災害対策
	(6)在宅への医療サービス	(6)在宅への医療サービス
	(7)介護保険サービス	(7)介護保険サービス
	(8)地域におけるべき医療	(8)地域におけるべき医療
第3 中期中期計画	25年度計画	25年度実績
第2 住民に提供するサービス及び他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとするべき措置	1 地域で届すべき医療の提供	1 地域で届すべき医療の提供
(1)地域の医療に対する認識	(1)地域の医療に対する認識	(1)地域の医療に対する認識
県北地域の住民の高齢化や地域の診療所などの医療機関の減少が原因した入院・外来機能をこれまで同様に保持し、地域住民に安定した医療の提供を続ける。また、循環器内科、整形外科、脳神経外科、神経内科の慢性疾患は非常に困難であります。	(1)地域の医療に対する認識	(1)地域の医療に対する認識
【(1)地域の医療に対する認識】	【(1)地域の医療に対する認識】	【(1)地域の医療に対する認識】
内科医8名の非常勤医と外科医1名の非常勤医で、入院・外来機能を維持し、安定した医療を提供することができる。施設内科、整形外科、脳神経外科、神経内科の慢性的疾患は非常に困難であります。	内科医9名(精神科専門医含む)と外科医1名(非常勤医含む)で、入院・外来機能を維持し、安定した医療を提供することができる。施設内科、整形外科、脳神経外科、神経内科の慢性的疾患は非常に困難であります。	内科医9名(精神科専門医含む)と外科医1名(非常勤医含む)で、入院・外来機能を維持し、安定した医療を提供することができる。施設内科、整形外科、脳神経外科、神経内科の慢性的疾患は非常に困難であります。
診療事業の主要指標	診療事業の主要指標	診療事業の主要指標
区 分	平成24年度	平成25年度
延べ就診者数	41,356人	40,800人
入院診療回数	32,491回	32,300回
延べ来院者数	61,422人	61,400人
外来診療回数	15,121回	15,000回
録用回数	65.1%	64.4%
平均就診日数	16.7日	17.5日
	0.2日	0.2日
医療機器等の利用件数	810件	800件
CT検査装置利用件数	3,585件	3,600件
血管撮影装置利用件数	267件	250件
内視鏡検査件数	2,796件	2,800件
透析件数	18,321件	19,000件
	19,827件	19,827件
	906件	906件

(3) 救急医療 地被災生の生命を守るために、内科・外科とともにできる限り多くの救急搬送を受け入れ、地域で1次・2次医療の完結点を目標とする。 また、北陸中央病院で診断治療困難な症例においては、迅速に2次・3次医療を行ない、受け入れる体制を構築する。	(3) 救急医療 地被災でのがれき病院として、今年度も約600台の救急車の受け入れを行い、95.0%の診療完結率を保持し、1,900名を超過する。地被災の患者に向けた、また、救急用に搬送した患者へドクターリム、受け入れ1名、ドクターファイア直通線などの整備が行われ、おもに、年年内に切羽詰めの患者情報を活用してシステムの整備は行なながった。	(4) 生活習慣病(予防)への対応 非常勤の施設幹事・医、看護師などの必要な連携のもと施設病棟へ派遣、医療、インスリ・生活指導士1名のチームワークで、食事、運動の指導、指導、服薬、インソリ・生活指導、フィッケ、日常生活を専門的に行なう。さらに、会津病院としての心筋梗塞や糖尿病等に対する講習会を開催して、保健室にて保育士から講義、10時から15時に開催する。今年度は新規医師や保健師の募集を行い、備蓄病棟の実施を行なう体制作りに努める。	(4) 生活習慣病(予防)への対応 施設幹事・医と連絡幹事指導士、看護師などが連携し、施設病棟患者へ食事、運動、服薬、インスリ・生活指導等を始めた。日常生活の指導やフィッケなど実践的な作を行なった。さらに会津病院である連絡幹事室長、糖尿病専門医に対しての会員登録や新規会員登録等が行なうことができたが、残念ながら今年度も、特定健診や特定保健指導の実施のための新たな医師、保健師の獲得はできなかった。	(4) 生活習慣病(予防)への対応 (4) 生活習慣病(予防)への対応 施設幹事・医と連絡幹事指導士、看護師などが連携し、施設病棟患者へ食事、運動、服薬、インスリ・生活指導等を始めた。日常生活の指導やフィッケなど実践的な作を行なった。さらに会津病院である連絡幹事室長、糖尿病専門医に対しての会員登録や新規会員登録等が行なうことができたが、残念ながら今年度も、特定健診や特定保健指導の実施のための新たな医師、保健師の獲得はできなかった。
(4) 生活習慣病(予防)への対応 地被災でのがれき病院として、今年度も約600台の救急車の受け入れを行い、95.0%の診療完結率を保持する。 また、北陸中央病院で診断治療困難な症例においては、迅速に2次・3次医療を行ない、受け入れる体制を構築する。	(4) 生活習慣病(予防)への対応 地被災でのがれき病院として、今年度も約600台の救急車の受け入れを行い、95.0%の診療完結率を保持する。 また、北陸中央病院で診断治療困難な症例においては、迅速に2次・3次医療を行ない、受け入れる体制を構築する。	(5) 障害医療・災害医療・災害対策 地被災の連携病院との正確な連携のもと施設病棟へ派遣医療者へ派遣、医療、インスリ・生活指導士1名のチームワークで、食事、運動の指導、指導、服薬、インソリ・生活指導、フィッケ、日常生活を専門的に行なう。さらに、会津病院としての心筋梗塞や糖尿病等に対する講習会を開催して、保健室にて保育士から講義、10時から15時に開催する。今年度は新規医師や保健師の募集を行い、備蓄病棟の実施を行なう体制作りに努める。	(5) 障害医療・災害医療・災害対策 地被災の連携病院との正確な連携のもと施設病棟へ派遣医療者へ派遣、医療、インスリ・生活指導士1名のチームワークで、食事、運動の指導、指導、服薬、インソリ・生活指導、フィッケ、日常生活を専門的に行なう。さらに、会津病院としての心筋梗塞や糖尿病等に対する講習会を開催して、保健室にて保育士から講義、10時から15時に開催する。今年度は新規医師や保健師の募集を行い、備蓄病棟の実施を行なう体制作りに努める。	(5) 障害医療・災害医療・災害対策 地被災の連携病院との正確な連携のもと施設病棟へ派遣医療者へ派遣、医療、インスリ・生活指導士1名のチームワークで、食事、運動の指導、指導、服薬、インソリ・生活指導、フィッケ、日常生活を専門的に行なう。さらに、会津病院としての心筋梗塞や糖尿病等に対する講習会を開催して、保健室にて保育士から講義、10時から15時に開催する。今年度は新規医師や保健師の募集を行い、備蓄病棟の実施を行なう体制作りに努める。
(5) 障害医療・災害医療・災害対策 地被災の連携病院との正確な連携のもと施設病棟へ派遣医療者へ派遣、医療、インスリ・生活指導士1名のチームワークで、食事、運動の指導、指導、服薬、インソリ・生活指導、フィッケ、日常生活を専門的に行なう。さらに、会津病院としての心筋梗塞や糖尿病等に対する講習会を開催して、保健室にて保育士から講義、10時から15時に開催する。今年度は新規医師や保健師の募集を行い、備蓄病棟の実施を行なう体制作りに努める。	(5) 障害医療・災害医療・災害対策 地被災の連携病院との正確な連携のもと施設病棟へ派遣医療者へ派遣、医療、インスリ・生活指導士1名のチームワークで、食事、運動の指導、指導、服薬、インソリ・生活指導、フィッケ、日常生活を専門的に行なう。さらに、会津病院としての心筋梗塞や糖尿病等に対する講習会を開催して、保健室にて保育士から講義、10時から15時に開催する。今年度は新規医師や保健師の募集を行い、備蓄病棟の実施を行なう体制作りに努める。	(6) 感染症医療・災害対策 呼吸器感染症・災害対策について、第2回感染症研修会としての要請はないが、SFTS重症急性血小板減少症候群)の患者を呼出しに、会員登録や新規会員登録等を行うなどして行なった。院内で災害に対する実地訓練を行なった。研修については、災害派遣医療チーム研修に積極的に参加して貰った。	(6) 感染症医療・災害対策 呼吸器感染症・災害対策について、第2回感染症研修会としての要請はないが、SFTS重症急性血小板減少症候群)の患者を呼出しに、会員登録や新規会員登録等を行うなどして行なった。院内で災害に対する実地訓練を行なった。研修については、災害派遣医療チーム研修に積極的に参加して貰った。	(6) 感染症医療・災害対策 呼吸器感染症・災害対策について、第2回感染症研修会としての要請はないが、SFTS重症急性血小板減少症候群)の患者を呼出しに、会員登録や新規会員登録等を行うなどして行なった。院内で災害に対する実地訓練を行なった。研修については、災害派遣医療チーム研修に積極的に参加して貰った。
(6) 在宅への医療支援 患者の早期の在宅療養を支えるために、医療法士、作業療法士、看護師等が在宅訪問を行なうために、定期的に巡回する。また、高齢者や障がい者の発生に備え、必要な入院的・施設入院の準備をしてある。また、大掛かりな訓練等を実施できない患者を対象として、在宅への訓練を行なう。				
(7) 介護保険サービス 在宅での介護や台帳を安心して作れる体制を維持するために在宅サービス一括請求等を提供する。				







四庫全書

①効率的な運営と合理的な監査  
（1）効率的かつ合理的な監査を取扱う事務官の資格の変更に対する対応  
（2）事務部門の責・専門性の向上

(3) 脊髓・脊髄膜・神経根の病変など疾患特徴の事が主に現れた臓器を育む、育成すること。  
 難民がやがていかにかけてできる難民教育の移行を行うこと。

(4) 医療・人材の育成  
看護師、薬剤師、聖隸学生に対する臨床研修の場としての役割を果たすよう努めること。

第3期中期計画		25年計画									
第2 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためたるべき措置		第2 業務運営の改善及び効率化に関するべき措置									
1 効率的な運営管理体制の確立	(1)効率的な業務運営 部門の責任者が出席する専門会議を開催して、職員全員に周知徹底する。  (2)事務部門の専門性の向上 医事部門においては、定期的な内研修、院外研修を行い、経営幹部改定に対応できる専門性を形成する。また、専門性の高い医療クラークワーク実習、医師・看護師の書類作成などの補助を行って、医療スタッフの負担の軽減を図る。  (3)職員満足度の向上 福利厚生所に人材を配置することで、効率的な職場を実現し、ストレスなく働く環境を整える。また、短時間勤務など職員のニーズにあつた勤務形態などを行って、苦悶感を抱える者の働きができた身には、希望する職場の多様な勤務形態に対応できるよう努めている。  (4)医療人材の育成 医療系大学院生、地域研究医、医学生の教育実習を積極的に受け入れる。また、薬剤師、看護師、理学療法士、学生の育成のため、今後は看護師の養成の必要な場合から、看護学校からの要請があれば看護学生も臨床研修を行えるよう院内整備していく。	1 効率的な運営管理体制の確立 (1)効率的な業務運営のため、毎月開催される理事会で業務運営方針を決定事項別にした業務が効率的に行えるよう毎月各部門の責任者が出席する専門会議を開催して、職員全員に周知徹底する。  (2)事務部門の専門性の向上 医事部門においては、定期的な内研修、院外研修を行い、経営幹部改定に対応できる専門性を形成する。また、専門性の高い医療クラークワーク実習、医師・看護師の書類作成などの補助を行って、医療スタッフの負担の軽減を図る。  (3)職員満足度の向上 福利厚生所に人材を配置することで、効率的な職場を実現し、ストレスなく働く環境を整える。また、短時間勤務など職員のニーズにあつた勤務形態などを行って、苦悶感を抱える者の働きができた身には、希望する職場の多様な勤務形態に対応できるよう努めている。  (4)医療人材の育成 医療系大学院生、地域研究医、医学生の教育実習を積極的に受け入れる。また、薬剤師、看護師、理学療法士、学生の育成のため、今後は看護師の養成の必要な場合から、看護学校からの要請があれば看護学生も臨床研修を行えるよう院内整備していく。	1 効率的な運営管理体制の確立 (1)効率的な業務運営のため、毎月開催される理事会で業務運営方針を決定事項別にした業務が効率的に行えるよう毎月各部門の責任者が出席する専門会議を開催して、職員全員に周知徹底する。  (2)業務運営会議の運営状況 <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>平成24年度 実績値</th> <th>平成25年度 目標値</th> <th>前年度 目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>専門会議開催回数</td> <td>12回</td> <td>12回</td> <td>0回</td> </tr> </tbody> </table>	区分	平成24年度 実績値	平成25年度 目標値	前年度 目標値	専門会議開催回数	12回	12回	0回
区分	平成24年度 実績値	平成25年度 目標値	前年度 目標値								
専門会議開催回数	12回	12回	0回								
2 収益の確保と費用の節減	(1)収益の確保 病床利用率の向上や医療制度の改正による収益の増加により、収益を確保することも、診療報酬の請求権れや対応点の防止、未収金の防止と早期回収に努めること。  (2)費用の削減 後発医薬品の採用促進や医薬品・検査材料の購入方法を見直すなど、あらゆる角度から費用の抑制を図り、より一層の経営削減に努めること(ESCO事業※1など)を検討し、収益者の合理的な取扱いをして貰う。  ※1 Enero Service Company: 営業やルート販売による販売金に貢献するべき企業組織	2 収益の確保と費用の削減 (1)収益の確保 収益の確保のためには医師の確保が前提であり、関係機関に働きかけを行うとともに、医師の激励に対する報酬は回収することができる。病床を平成25年4月時点の222床から10月に99床と減少したのに伴い、外來診療にて保険診療上区分を大幅縮小した。これにより費用削減が実現された。 後発医薬品の採用促進による貯蔵費の削減など、費用削減に貢献する。 未収金対策としては、未収患者に対しては月額未収料金を20万円程度を行い、3ヶ月後に二割控の未収料金を24年度未収金103万円を回収した。また24年度の年次未収金を210万円程度に抑えることが出来た。	2 収益の確保と費用の削減 (1)収益の確保 収益の確保のためには医師の確保が前提であり、関係機関に働きかけを行うとともに、医師の激励に対する報酬は回収することができる。病床を平成25年4月時点の222床から10月に99床と減少したのに伴い、外來診療にて保険診療上区分を大幅縮小した。これにより費用削減が実現された。 後発医薬品の採用促進による貯蔵費の削減など、費用削減に貢献する。 未収金対策としては、未収患者に対しては月額未収料金を20万円程度を行い、3ヶ月後に二割控の未収料金を24年度未収金103万円を回収した。また24年度の年次未収金を210万円程度に抑えることが出来た。								
中期目標	(1)収益の確保 病床利用率の向上や医療制度の改正による収益の増加により、収益を確保することも、診療報酬の請求権れや対応点の防止、未収金の防止と早期回収に努めること。  (2)費用の削減 後発医薬品の採用促進や医薬品・検査材料の購入方法を見直すなど、あらゆる角度から費用の抑制を図り、より一層の経営削減に努めること(ESCO事業※1など)を検討し、収益者の合理的な取扱いをして貰う。  ※1 Enero Service Company: 営業やルート販売による販売金に貢献するべき企業組織	2 収益の確保と費用の削減 (1)収益の確保 収益の確保のためには医師の確保が前提であり、関係機関に働きかけを行うとともに、医師の激励に対する報酬は回収することができる。病床を平成25年4月時点の222床から10月に99床と減少したのに伴い、外來診療にて保険診療上区分を大幅縮小した。これにより費用削減が実現された。 後発医薬品の採用促進による貯蔵費の削減など、費用削減に貢献する。 未収金対策としては、未収患者に対しては月額未収料金を20万円程度を行い、3ヶ月後に二割控の未収料金を24年度未収金103万円を回収した。また24年度の年次未収金を210万円程度に抑えることが出来た。	2 収益の確保と費用の削減 (1)収益の確保 収益の確保のためには医師の確保が前提であり、関係機関に働きかけを行うとともに、医師の激励に対する報酬は回収することができる。病床を平成25年4月時点の222床から10月に99床と減少したのに伴い、外來診療にて保険診療上区分を大幅縮小した。これにより費用削減が実現された。 後発医薬品の採用促進による貯蔵費の削減など、費用削減に貢献する。 未収金対策としては、未収患者に対しては月額未収料金を20万円程度を行い、3ヶ月後に二割控の未収料金を24年度未収金103万円を回収した。また24年度の年次未収金を210万円程度に抑えることが出来た。								
自己評価	自己評価	自己評価	自己評価								

(2)費用の削減  
医薬品、診療材料の購入方法の見直しなどによる医薬品費、診療材料費の抑制効率はあくまでも、不必要的光熱費、水道の漏損、賃貸、専務用品の抑制、より一層の経費削減に努める。

(2)費用の削減  
医薬品、診療材料の購入方法の見直しなどによる医薬品費、診療材料費の抑制効率はあくまでも、不必要的光熱費、水道の漏損、賃貸、専務用品の抑制、より一層の経費削減を確保するため、業務運営の改善及び効率化を推進し、中期目標期間中に経常収支比率を100%以上にして、資金運用バランスの健全化を達成する二点。

(2)費用の削減  
医薬品、診療材料の購入方法の見直しなどによる医薬品費、診療材料費の抑制効率はあくまでも、不必要的光熱費、水道の漏損、賃貸、専務用品の抑制、より一層の経費削減に努める。

第4 財務内容の改善に関する事項

費用の削減					
医薬品、診療材料の購入方法の見直しなどによる医薬品費、診療材料費の抑制効率はあくまでも、不必要的光熱費、水道の漏損、賃貸、専務用品の抑制、より一層の経費削減に努める。					
<small>料費比率は 前年度より 1.3ポイント 減少した 医薬品、診 療材料の購入 方法の見直し 等を図り、より一層 の経費削減に 努めています。</small>					
区分	平成24年度実績	平成25年度目標値	平成25年度実績	平成25年度目標値	目標達成率
金利負担率	6.8%	7.0%	6.5%	-0.5%	-0.5%
材料費比率	24.1%	25.2%	22.8%	-2.4%	-1.3%
医薬品比率	13.4%	13.9%	14.1%	0.2%	0.7%
給与費比率	53.6%	53.4%	53.1%	-1.7%	-1.2%
金利負担率	1.1%	1.1%	1.0%	-0.2%	-0.2%

#### 第3期中期計画

#### 第4 予算(人件費の見積りを含む)、収支計画及び資金計画

#### 第3 予算、収支計画及び資金計画

1. 経営の計画  
中期目標の3年の各期間、収益計画において黒字化を実行する。

1. 経営の計画  
平成25年度の予定収益率において、純利益を1.0%(26,205千円)計上する。

1. 経営の計画  
中期目標において黒字化を実行する。

#### 第5 償利息の改訂

#### 第6 償利息を算出したための財産と負担に共する計画

#### 第7 償利息の改訂

#### 第8 償利息を算出したための財産と負担に共する計画

#### 第9 償利息の改訂

#### 第10 償利息を算出したための財産と負担に共する計画

#### 第11 償利息の改訂

#### 第12 償利息を算出したための財産と負担に共する計画

#### 第13 償利息の改訂

#### 第14 償利息を算出したための財産と負担に共する計画

#### 第15 償利息の改訂

#### 第16 償利息を算出したための財産と負担に共する計画

#### 第17 償利息の改訂

#### 第18 償利息を算出したための財産と負担に共する計画

#### 第19 償利息の改訂

#### 第20 償利息を算出したための財産と負担に共する計画

#### 第21 償利息の改訂

#### 第22 償利息を算出したための財産と負担に共する計画

#### 第23 償利息の改訂

#### 第24 償利息を算出したための財産と負担に共する計画

#### 第25 償利息の改訂

#### 第26 償利息を算出したための財産と負担に共する計画

#### 第27 償利息の改訂

#### 第28 償利息を算出したための財産と負担に共する計画

#### 第29 償利息の改訂

#### 第30 償利息を算出したための財産と負担に共する計画

#### 第31 償利息の改訂

#### 第32 償利息を算出したための財産と負担に共する計画

#### 第33 償利息の改訂

#### 第34 償利息を算出したための財産と負担に共する計画

#### 第35 償利息の改訂

#### 第36 償利息を算出したための財産と負担に共する計画

#### 第37 償利息の改訂

#### 第38 償利息を算出したための財産と負担に共する計画

#### 第39 償利息の改訂

#### 第40 償利息を算出したための財産と負担に共する計画

#### 第41 償利息の改訂

#### 第42 償利息を算出したための財産と負担に共する計画

#### 第43 償利息の改訂

#### 第44 償利息を算出したための財産と負担に共する計画

#### 第45 償利息の改訂

#### 第46 償利息を算出したための財産と負担に共する計画

#### 第47 償利息の改訂

#### 第48 償利息を算出したための財産と負担に共する計画

#### 第49 償利息の改訂

#### 第50 償利息を算出したための財産と負担に共する計画

#### 第51 償利息の改訂

#### 第52 償利息を算出したための財産と負担に共する計画

#### 第53 償利息の改訂

#### 第54 償利息を算出したための財産と負担に共する計画

#### 第55 償利息の改訂

#### 第56 償利息を算出したための財産と負担に共する計画

#### 第57 償利息の改訂

#### 第58 償利息を算出したための財産と負担に共する計画

#### 第59 償利息の改訂

#### 第60 償利息を算出したための財産と負担に共する計画

#### 第61 償利息の改訂

#### 第62 償利息を算出したための財産と負担に共する計画

#### 第63 償利息の改訂

#### 第64 償利息を算出したための財産と負担に共する計画

#### 第65 償利息の改訂

#### 第66 償利息を算出したための財産と負担に共する計画

#### 第67 償利息の改訂

#### 第68 償利息を算出したための財産と負担に共する計画

#### 第69 償利息の改訂

#### 第70 償利息を算出したための財産と負担に共する計画

#### 第71 償利息の改訂

#### 第72 償利息を算出したための財産と負担に共する計画

#### 第73 償利息の改訂

#### 第74 償利息を算出したための財産と負担に共する計画

#### 第75 償利息の改訂

#### 第76 償利息を算出したための財産と負担に共する計画

#### 第77 償利息の改訂

#### 第78 償利息を算出したための財産と負担に共する計画

#### 第79 償利息の改訂

#### 第80 償利息を算出したための財産と負担に共する計画

#### 第81 償利息の改訂

#### 第82 償利息を算出したための財産と負担に共する計画

#### 第83 償利息の改訂

#### 第84 償利息を算出したための財産と負担に共する計画

#### 第85 償利息の改訂

#### 第86 償利息を算出したための財産と負担に共する計画

#### 第87 償利息の改訂

#### 第88 償利息を算出したための財産と負担に共する計画

#### 第89 償利息の改訂

#### 第90 償利息を算出したための財産と負担に共する計画

#### 第91 償利息の改訂

#### 第92 償利息を算出したための財産と負担に共する計画

#### 第93 償利息の改訂

#### 第94 償利息を算出したための財産と負担に共する計画

#### 第95 償利息の改訂

#### 第96 償利息を算出したための財産と負担に共する計画

#### 第97 償利息の改訂

#### 第98 償利息を算出したための財産と負担に共する計画

#### 第99 償利息の改訂

#### 第100 償利息を算出したための財産と負担に共する計画

#### 第101 償利息の改訂

#### 第102 償利息を算出したための財産と負担に共する計画

#### 第103 償利息の改訂

#### 第104 償利息を算出したための財産と負担に共する計画

#### 第105 償利息の改訂

#### 第106 償利息を算出したための財産と負担に共する計画

#### 第107 償利息の改訂

#### 第108 償利息を算出したための財産と負担に共する計画

#### 第109 償利息の改訂

#### 第110 償利息を算出したための財産と負担に共する計画

#### 第111 償利息の改訂

#### 第112 償利息を算出したための財産と負担に共する計画

#### 第113 償利息の改訂

#### 第114 償利息を算出したための財産と負担に共する計画

#### 第115 償利息の改訂

#### 第116 償利息を算出したための財産と負担に共する計画

#### 第117 償利息の改訂

#### 第118 償利息を算出したための財産と負担に共する計画

#### 第119 償利息の改訂

#### 第120 償利息を算出したための財産と負担に共する計画

#### 第121 償利息の改訂

#### 第122 償利息を算出したための財産と負担に共する計画

#### 第123 償利息の改訂

#### 第124 償利息を算出したための財産と負担に共する計画

#### 第125 償利息の改訂

#### 第126 償利息を算出したための財産と負担に共する計画

#### 第127 償利息の改訂

#### 第128 償利息を算出したための財産と負担に共する計画

#### 第129 償利息の改訂

#### 第130 償利息を算出したための財産と負担に共する計画

#### 第131 償利息の改訂

#### 第132 償利息を算出したための財産と負担に共する計画

#### 第133 償利息の改訂

#### 第134 償利息を算出したための財産と負担に共する計画

#### 第135 償利息の改訂

#### 第136 償利息を算出したための財産と負担に共する計画

#### 第137 償利息の改訂

#### 第138 償利息を算出したための財産と負担に共する計画

#### 第139 償利息の改訂

#### 第140 償利息を算出したための財産と負担に共する計画

#### 第141 償利息の改訂

#### 第142 償利息を算出したための財産と負担に共する計画

#### 第143 償利息の改訂

#### 第144 償利息を算出したための財産と負担に共する計画

#### 第145 償利息の改訂

#### 第146 償利息を算出したための財産と負担に共する計画

#### 第147 償利息の改訂

#### 第148 償利息を算出したための財産と負担に共する計画

#### 第149 償利息の改訂

#### 第150 償利息を算出したための財産と負担に共する計画

#### 第151 償利息の改訂

#### 第152 償利息を算出したための財産と負担に共する計画

#### 第153 償利息の改訂

#### 第154 償利息を算出したための財産と負担に共する計画

#### 第155 償利息の改訂

#### 第156 償利息を算出したための財産と負担に共する計画

#### 第157 償利息の改訂

#### 第158 償利息を算出したための財産と負担に共する計画

#### 第159 償利息の改訂

#### 第160 償利息を算出したための財産と負担に共する計画

#### 第161 償利息の改訂

#### 第162 償利息を算出したための財産と負担に共する計画

#### 第163 償利息の改訂

#### 第164 償利息を算出したための財産と負担に共する計画

#### 第165 償利息の改訂

#### 第166 償利息を算出したための財産と負担に共する計画

#### 第167 償利息の改訂

#### 第168 償利息を算出したための財産と負担に共する計画

#### 第169 償利息の改訂

#### 第170 償利息を算出したための財産と負担に共する計画

#### 第171 償利息の改訂

#### 第172 償利息を算出したための財産と負担に共する計画

#### 第173 償利息の改訂

#### 第174 償利息を算出したための財産と負担に共する計画

#### 第175 償利息の改訂

#### 第176 償利息を算出したための財産と負担に共する計画

#### 第177 償利息の改訂

#### 第178 償利息を算出したための財産と負担に共する計画



2 施設及び設備に関する計画	2 施設及び設備に関する計画 本年度予定なし	2 施設及び設備に関する計画 今年度の計画では、主な施設及び設備の整備における計画はなかった。
3 積立金の処分に関する計画 前中期目標達成積立金については、病院建物の整備、修繕、医療機器等の購入等の財源に充てる。	3 積立金の処分に関する計画	3 積立金の処分に関する計画 前中期目標達成積立金については、当該積立金の使用に沿った借入金の返済として31,206,258円利用した。